

東京理科大学報

発行所
東京都新宿区神楽坂1-3
東京理科大学
広報委員会
☎03-3260-4271
http://www.tus.ac.jp/
(年4回発行)



主な内容

- 2面 高い格付け、世界の理大へ／新年度の予算
- 3面 新任教員31氏紹介／3先生に名誉教授称号
- 4・5面 入学式グラフィック／研究員内定／卒業式
- 6面 創立百二十五周年記念事業について
- 7面 山口・諏訪東京理科大学二ユース
- 8面 平成15年度の就職概況／お薦め！この本
- 9面 学生ベンチャー／父母懇談会／今年度入試
- 10面 「理大人」／平成15年度学長表彰 ほか



平成16年度 入学式

日本武道館を埋めた平成16年度新入生と父母たち

楽しく、実り豊かに

新入生の皆さんに望む 学長 岡村 弘之



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。今日から始まる皆さんの学園生活が、実り豊かであれと心から祈ります。

東京理科大学は、一八八一年(明治十四年)に二十代の青年理学士達二十一人によって創設された東京物理学講習所にその端を発し、東京物理学学校と改称され、さらに戦後の学制改革により東京理科大学となりました。今日に至っております。政治や経済が優先された創設当時において、創設者達の掲げた「理学の普及を以つて国運発展の基礎となす」との建学の精神と理系人材の育成に注いだ情熱は、「実力主義」の教育方針とともに本学百二十三年の歴史をとおして脈々と受け継がれ、教育界、産業界

平成十六年度東京理科大学入学式が、四月九日午前十時二十分から、東京千代田区の日本武道館で行われた。五千四百六十人の新入生を迎えた会場は、晴れやかな笑顔で満たされた。本学管弦楽

団の記念演奏で開式。新入生も参列したご父母もやや緊張した面持ちだったが、期待に胸膨らむ様子がうかがえた。岡村学長の式辞の後、本学合唱団に合わせて校歌を斉唱し、式が終了した。

や友との交わりや、素養を伸ばすことでは深め自立したたくましい生活なく、このような知的活動命力を養うべきかけがえのない期間なのです。皆さんに求められているのは、正解が必ずある問題を早く解くという入学試験的能力ではなく、混沌とした諸課題の絡まりの中から、創意をこらして深く考察し、未知の好奇心から発した活動がその真理あるいは課題の対処法を見つけて出す力に身をよせて、文明・文化の発展に貢献した人々の生き甲斐の源泉であったと私には思える。単にその分野の知識

二十一世紀に入つて人類社会は、地球環境、資源・エネルギー、食糧、医療など多くの課題に直面しており、それだけに今世紀の地平を拓く皆さんの活躍が強く期待されています。私達教職員は、人類社会の未来に貢献できるように努めてまいります。▼インドは、植民地支配や宗教上の紛争、難民の流入など、過去の数多くの不幸な歴史を背負いながら、少しでも先進諸国に追いつき追い越そうとして

二月にインドに出張した。行った先は、ベンガル湾沿いにある古い都街、プリーオビイ

西川前学長の叙勲をお祝いする会 開く



壇上で謝辞を述べられる西川先生

前東京理科大学長の西川を受章された(本学報)哲治先生が、平成十五年秋、前号既報、ことをお祝いの叙勲において瑞宝重光章を受章された(二月一日(日)、ホテル)

ルメトロポリタンエドモントで開催された。祝賀会には塚本理事長、岡村学長をはじめ理事役員、西川先生在職中の学長補佐、学部長の先生方など約七十人が出席し、西川先生の叙勲を称えた。

年々歳々

今年七十八歳を迎えられた西川先生は大変お元気な様子で、にこやかに謝辞を述べられた。

総合科学技術経営研究科 スタート

一人の天才によってではなく、独創的な企画、信念、または現状に柔軟に対応する感性を有する人々によって前進するものである。また、学問分野、産業界、社会分野における人的交流と融合、ウィービング(織り成すこと)によつてもたらされるものである。

新事業創出の人材を育てる

総合科学技術経営研究科長 板生 清



総合科学技術経営研究科は、一人の天才によってではなく、独創的な企画、信念、または現状に柔軟に対応する感性を有する人々によって前進するものである。また、学問分野、産業界、社会分野における人的交流と融合、ウィービング(織り成すこと)によつてもたらされるものである。

専門職大学院でFD研修会開く

三月二十七日に専門職大学院を講演者として招き、本大学院(総合科学技術経営研究科)で、現在、経済産業省や産業界の第一線で活躍されているMIT(Massachusetts Institute of Technology)のMOTスクールの修了者四人

本学、高い格付け取得

ダブルAマイナス・安定的

米S&Pによる世界基準の評価

本学は昨年十二月十九日、ド・ブライズより「AA-」の評価を取得した。この評下ドコモ、味の素と同等である。付で、米国の格付け機関「アウトLOOK」(長期)は、国内の企業では東京S&P(スタンダード・アン)的見通し「安定的」とい、電力、JR東日本、NTT

格付け機関から格付け評価を取得した。その主目的は、本学が「世界を先導する科学技術拠点」を目指していること、世界基準での客観的評価を情報開示する

ためである。本学は今回の結果を真摯に受け止め、今後の更なる大学改革に邁進していく所存である。

本研究所は産官学ごぞつて総力を挙げての協力を得て、新事業創出の人材を育てるための教授陣を揃えた。その目標は企業の大小

学生ベンチャー活躍中

自分たちのわずかな装置を熟知し完全に使いこなすことによつて、最先端の研究を行っていた。学ぶべきことの多い出張だった。(N・Y)

新任教員 31氏紹介

- ①最終学歴 ②前歴
- ③担当科目 ④学位

【理学部第一部】

物理学科 教授 本間 芳和



(ほんま・よしかず)

①東北大学大学院理学研究科博士課程前期課程物理学専攻修了②NTT物性科学基礎研究所表面構造制御研究グループリーダー③物理学実験(2)、物理学演習電磁気学演習④工学博士

◆応用物理学 教授 服部 武志



(はっとり・たけし)

①東京理科大学大学院理学研究科物理学専攻博士課程修了②東北大学評議員多元物質科学研究所副所長③固体物理学(2)、物理学実験、物理学(1)及び演習④理学博士

【工学部第一部】

建築学科 教授 佐々木 文夫



(ささき・ふみお)

①東京理科大学大学院理学研究科数理学専攻第一種博士課程修了③鹿島建設株式会社ITソリューション部次長③微積分1・2④工業化学科

教授 荒川 裕則

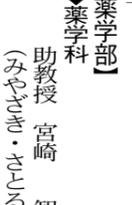


(あらかわ・ひろのり)

①東京工業大学大学院理工学研究科化学工学専攻博士課程修了②独立行政法人産業技術総合研究所光反応制御研究センター長③化学平衡論、反応速度論④工学博士

【薬学部】

薬学科 助教授 宮崎 智



(みやざき・とも)

3先生に名誉教授称号

東京理科大学は、永年にわたり本学の教育・研究の発展に尽力され、多くの功績を挙げられた3先生に名誉教授の称号を授与した。

加藤 俊平 68歳
元工学部第一部教授
東京理科大学法学研究科民事法博士
課程満期退学

昭和四十九年に着任以来、二十六年間にわたり在職された。学生部長や保健体育科学センター長などの要職を歴任。専門は労働法の分野で、「船員制度」の研究をまとめた。その功績により運輸大臣表彰のほか、藍綬褒章、交通文二十六年間にわたり在職した。化章を受章された。

入江 泰三 77歳
元工学部第一部教授
大阪大学理学部物理学科卒業

昭和四十年に着任以来、三十二年間にわたり在職された。本学評議員のほか、機械工学科主任などを歴任。専門は流体力学、特に流体機械で遠心および斜流機械における流れ場の解明と性能向上を目的として実験的・数値的研究を行った。

酒井 俊道 67歳
元工学部第一部教授
慶應義塾大学大学院工学研究科博士課程

昭和四十五年に着任以来、三十二年間にわたり在職された。本学評議員のほか、機械工学科主任などを歴任。専門は流体力学、特に流体機械で遠心および斜流機械における流れ場の解明と性能向上を目的として実験的・数値的研究を行った。



加藤俊平先生



入江泰三先生



酒井俊道先生

der Philosophie 教授 宗内 綾子



(すねうち・あやこ)

①東京理科大学大学院人文社会科学系研究科英語英米文学専門分野博士課程満期退学②非常勤講師(武蔵大学、東京工科大学)③英語表現1、英語講義1・2・3④文学修士

教授 早川 洋一



(はやかわ・よいち)

①九州大学大学院理学研究科博士課程数学専攻 幾何学 単位取得退学②静岡大学理学部助教授③幾何学特論1、線形代数④博士(理学)

【理工学部】

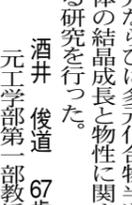
助教 今村 武



(いまむら・たけし)

①レイトゲンズフルク大学哲学学部近代ドイツ文学専攻博士課程修了②非常勤講師(明治大学、立正大学、国立音楽大学、武蔵野音楽大学)③ドイツ語1④Doktor

教授 齋藤 晃一



(さいとう・こういち)

①東北大学大学院理学研究科原子核理学専攻博士後期課程修了②国立遺伝学研究所

教授 齋藤 晃一

課程修了②東北理科大学薬学部製薬学科薬品物理学教室助教③物理学④理学博士



(そが・こうへい)

①東京理科大学工学系研究科材料工学専攻博士課程修了②東京理科大学新領域創成科学研究科物質系専攻物理学演習1等④博士(工学)

教授 龍岡 文夫



(たつおか・ふみお)

①九州大学大学院工学系研究科博士課程数学専攻 幾何学 単位取得退学②静岡大学理学部助教授③幾何学特論1、線形代数④博士(理学)

教授 村上 学



(むらかみ・まなぶ)

①東北大学大学院理学研究科原子核理学専攻博士後期課程修了②哲学・倫理学④博士(文学)

教授 曾我 公平

(そが・こうへい)

①東京理科大学工学系研究科精密機械工学専攻修士課程修了②NTTアドバンテックノロジ(株)ナノエレクトロニクス事業部長③ナノテクノロジ等④博士(工学)

教授 石原 直

【総合科学技術】

(いわた・よしひろ)

①東京理科大学工学系研究科精密機械工学専攻修士課程修了②東京理科大学新領域創成科学研究科教授③環境技術 情報技術 技術経営特論1・2等④工学博士

教授 板生 清

(いわた・よしひろ)

①神戸大学経済学部卒業②戦略人材開発研究所代表取締役所長③リサーチシップ 論等④経済学博士

教授 坂本 正典

(さかもと・まさのり)

①東京理科大学工学系研究科精密機械工学専攻修士課程修了②アシア(株)Covion Business Manager③プロジェクト評価、プロジェクト組織等④工学博士

教授 藤山 伸彌

(ふじやま・しんや)

①名古屋大学大学院工学研究科金属工学専攻修士課程修了②一橋大学イノベーション研究センター長③技術評価論等④工学修士

教授 幸 富成

【総合科学技術】

(みやた・ひろし)

①M-I-T大学院修士課程修了②アビームコンサルティング(株)取締役③BoBamerケイテック等④Master of Science in Electrical Engineering & Computer Science

教授 宮原 諄二

(みやた・ひろし)

①早稲田大学大学院理工学研究科無機化学専攻修士課程修了②独立行政法人産業技術総合研究所薄膜シリコン系太陽電池開発研究ラボラトリー長④工学博士

教授 松田 彰久

(まつだ・あきひさ)

①東京理科大学大学院基礎工学研究科材料工学専攻博士課程修了②TDK(株)プロセス技術開発センター主任研究員③無機化学1、無機合成化学、無機有機化学演習等④工学博士

教授 星 肇

(ほし・はじめ)

①北海道大学大学院工学研究科生体工学専攻博士後期課程修了

教授 伊藤 忠治

【基礎工学部】

(みやた・ひろし)

①M-I-T大学院修士課程修了②アビームコンサルティング(株)取締役③BoBamerケイテック等④Master of Science in Electrical Engineering & Computer Science

教授 宮原 諄二

(みやた・ひろし)

①名古屋大学大学院工学研究科金属工学専攻修士課程修了②一橋大学イノベーション研究センター長③技術評価論等④工学修士

教授 幸 富成

(みやた・ひろし)

①上智大学大学院法学研究科法律学専攻修士課程修了②野村證券(株)アセット・フアイナンス部長③コーポレート・ファイナンス、プロジェクト・ファイナンス等④法学修士

教授 森 健一

(もり・けんいち)

①東京理科大学大学院基礎工学研究科材料工学専攻博士課程修了②TDK(株)プロセス技術開発センター主任研究員③無機化学1、無機合成化学、無機有機化学演習等④工学博士

教授 星 肇

【基礎工学部】

(もり・けんいち)

①早稲田大学大学院理工学研究科無機化学専攻修士課程修了②独立行政法人産業技術総合研究所薄膜シリコン系太陽電池開発研究ラボラトリー長④工学博士

教授 松田 彰久

(まつだ・あきひさ)

①東京理科大学大学院基礎工学研究科材料工学専攻博士課程修了②TDK(株)プロセス技術開発センター主任研究員③無機化学1、無機合成化学、無機有機化学演習等④工学博士

教授 星 肇

(ほし・はじめ)

①北海道大学大学院工学研究科生体工学専攻博士後期課程修了

教授 伊藤 忠治

(いとう・ちゅうじ)

①明治大学大学院経営学研究科経営学専攻博士前期課程修了②創価女子短期大学経営科教授③財務管理論、中小企業論、経営分析、金融論④経営学修士

教授 伊藤 忠治

新任職員 10氏

四月一日付で新採用の職員十人は次のとおり。

前列右から竹内、田中、尾崎、小倉、佐賀、後列同種村、藤代、山口、荻原の新採用の皆さん

◆神楽坂校舎 ◆大学局長・中村好一(写真右)◆総務課・田中佳子◆生涯学習課・竹内裕一◆工学事務課・尾崎ルツ◆第二部事務課専門職大学院事務室・小暮克哉◆学生課・佐賀真弓◆事務システム課・種村和子◆野田校舎 ◆管財課・藤代友紀◆理工学事務課・山口貴近 ◆諏訪校舎 ◆学務課・荻原由昌

大学院理工学研究科有機・高分子物質専攻助手③材料力学④博士(工学) ◆諏訪東京理科大学(システム工学部) ◆電子システム工学部

助教授 松江 英明

①電気通信大学電気通信学部電子工学専攻②NTTアクセスサービスシステム研究所プロジェクトマネージャー担当部長③移動体通信システム、通信工学1・2、コンピュータネットワーク概論④工学博士

電子システム工学部 講師 清水 俊治

①早稲田大学大学院理工学研究科応用物理学専攻修士課程修了②日本電気株式会社マルチメディア機器部ネットワーク論、情報管理論等④理学博士

◆経営情報学 助教授 伊藤 忠治

①早稲田大学大学院理工学研究科経営学専攻博士前期課程修了②創価女子短期大学経営科教授③財務管理論、中小企業論、経営分析、金融論④経営学修士

①北海道大学大学院工学研究科生体工学専攻博士後期課程修了

①北海道大学大学院工学研究科生体工学専攻博士後期課程修了



入学式場の日本武道館正面



情熱をもって学び積極的に挑戦を…と岡村学長の式辞

空澄み渡り 前途祝福

平成16年度 入学式



会場を埋めた新入生と父母たちを前に本学管弦楽団による演奏で校歌斉唱



いざ長万部へ！空港へ向かうバスを見送る母たち



▲ 21世紀を担う女性パワーも次々 ▼



よき友、よきライバルであれ…記念の一步



「わかったわね、忘れちゃいけないよ」「もうガキじゃないよ、母さん」と聞こえてきそうなワンショット



今日のよき日の思い出に…記念品売場



孫の晴れ姿をひと目…と銀髪ご婦人も



なんといっても、今日はやっぱりVサイン!



青空に映えるサクラの沿道を式場へ向かう新入生と父母たち



平成15年度学位記・修士証書授与式

志を高く掲げて活躍を

平成15年度の学位記・修士証書授与式が、卒業生5千二百七十二名の卒業生の新しい門出を祝うかのよは、大いなる希望と夢を抱いた素晴らしい晴天となつて、それぞれの進路に羽ばたき、三月十九日、東京・九段、たいいてつた。

岡村学長からは「広い視野からの柔軟な発想に努めよ」「職業倫理を自覚して高い志を掲げよう」という期待と希望が述べられ、さらに「本学創設者の高貴な志が果たした意義に想いをいたし、皆さん自身の志を高く掲げるとともに、職業倫理を自覚した良心ある科学者・技術者・職業人として活躍し、人類が直面する困難な諸課題に果敢に挑戦することを期待します」という式辞があった。

新たな進路に旅立つ最後の一日、卒業生はそれぞれ証書を授与された後、恩師や級友あるいはゼミやクラブの仲間との別れを惜しんだ。社会は変革の時代で卒業生の行く手にもさまざまな試練も予想されるが、「実力主義」の教育を受継いだ理大出身者として、前途を切り拓いていってほしいと願う一日であった。

特別研究員に内定して

染色体末端のテロメアの究明

理研化学専攻 博士課程1年 古川 亜矢子



私は、テロメアに関する研究を行っています。テロメアは、真核生物の染色体末端に存在し、体細胞では細胞分裂ごとにテロメアの長さが短縮し、一定の長さまで短縮すると細胞は増殖を停止します。このことから、テロメアは細胞の老化や癌化と密接な関係があるのではないかと考えられています。そこで、私達の長さを調節すると言われているテロメア一本鎖DNA領域に結合する蛋白質POT1の機能解析を行っています。修士二年の時、特別研究員へのチャンスがあることを知り、応募しました。内定の通知をいただいたと

特別研究員に内定して

植物の師部組織の生理の解析

基礎工研生物工学 専攻博士課程3年 草野 博彰



私は、植物の葉脈中の師部という物質輸送に関わる組織の生理機能を、遺伝子レベルで研究しています。師部でどのような遺伝子が発現しているかを明らかにするために、純粋な師部細胞を研究材料とすることが効果的です。これまでに当研究室では、師部細胞の純粋な採取に世界で初めて成功しています。私は、この師部細胞から未知の転写因子を発見しました。この転写因子を研究することによって、植物の師部における遺

内定

PD研究員に12人 特別研究員に13人

平成16年度日本学術振興会特別研究員採用内定者

氏名	研究指導教員	PD氏名	申請者
関 陽一	生命 研・後飯塚 僚	Jianqiang Yu	理一・応化・工藤 昭彦
吉田 幸彦	理 研・池畑誠一郎	Catalin Romeo LUCULESCU	理一・応化・矢島 博文
福田 勝利	理 研・中井 泉	Shufeng Pang	工学・工化・河合 武司
長谷川大樹	薬 研・内呂 拓実	Suping Fang	薬学・薬学・小島 周二
川上 隆茂	薬 研・武田 健	丹羽美由紀	理工・数学・古谷 賢朗
草野 博彰	基礎工研・島田 浩章	椎木 紀子	理工・物理・尾立 晋祥
堀 一也	基礎工研・松野 健治	大野 良子	理工・応生・朽津 和幸
中村 征史	基礎工研・松野 健治	Fei Xu	理工・機械・菊池 正紀
洗平 昌晃	理 研・渡辺 一之	今井 貴之	総合 研・中井 浩二
中澤 幸仁	理 研・佐々木健夫	水野 拓也	生命 研・後飯塚 僚
山口潤一郎	工 研・林 雄二郎	田中 太	総合 研・若松 孝旺
古川亜矢子	理 研・鳥越 秀峰	出口 嘉一	総合 研・若松 孝旺
鈴木 淳一	総合 研・若松 孝旺		

平成16年度日本学術振興会特別研究員採用内定者

平成15年度から本学がドクトラル研究員(PD)採用制度を新設した。PD制度とは、本学が行っている多様な人材を受け入れることを目的としている。平成16年度のPDは、別表の通り十二人が内定。任期は原則として一年以内である。

また、平成16年度の日本文学振興会特別研究員が発表され、本学は別表の通り十三人の内定者を受け入れる。採用期間は二年あるいは三年間、「特別研究員」制度は、日本学術振興会が優れた研究者に奨励金を支給する制度である。四月の採用後、国公立大学や大学共同利用機関、国立試験研究機関などで研究に従事する。

PD研究員に内定して

リンパ球中の抗腫瘍分子解明

生命科学研究所 分子生物学研究部門 水野 拓也



このたび「大学が配分する予算によるポストドク研究」

「生命科学研究」として採用され、生命科学研究所分子生物学研究部門後飯塚研究室に配属されました。アメリカでのポストドク生活も二年を過ぎた頃、日本においても少しポストドクを続けたいと思っ

ていたところ、後飯塚先生からお話があり、機会を与えていただけることに至りました。

我々の研究室では、免疫学に関する研究を血液中の白血球細胞の一つであるリンパ球を用いて行っています。このリンパ球の中にも、腫瘍に対して活躍する分子がナチュラルキラー(NK)細胞であり、このNK

細胞が持つMISTとよばれる分子を持っていないマウスを人工的に作ると、そのマウスにおいては正常なマウスに比べて腫瘍の転移がおこりにくいということになりました。

この分子の作用の機序を解明することにより、抗腫瘍効果を期待した臨床応用へ結びつけることが研究テーマです。

私は、植物の葉脈中の師部という物質輸送に関わる組織の生理機能を、遺伝子レベルで研究しています。師部でどのような遺伝子が発現しているかを明らかにするために、純粋な師部細胞を研究材料とすることが効果的です。これまでに当研究室では、師部細胞の純粋な採取に世界で初めて成功しています。私は、この師部細胞から未知の転写因子を発見しました。この転写因子を研究することによって、植物の師部における遺

平成15年度卒業・修了生数一覧

学部	学 科	卒業生数	研究科	専 攻	修 士	博士課程
理一	数 学 学 科	117	理 研	数 学 専 攻	26	4
	物 理 学 科	120		物 理 学 専 攻	54	5
	化 学 学 科	106		化 学 専 攻	94	3
	応 用 数 学 学 科	117		理 数 教 育 専 攻	16	—
	応 用 物 理 学 科	142		計	190	12
理二	応 用 化 学 学 科	125	工 研	建 築 学 専 攻	38	1
	計	727		工 業 化 学 専 攻	60	0
	数 学 学 科	164		電 気 工 学 専 攻	52	1
	物 理 学 科	134		電 気 工 学 専 攻	33	2
	化 学 学 科	166		機 械 工 学 専 攻	41	0
工一	計	464	薬 研	計	224	4
	建 築 学 科	116		薬 学 専 攻	53	1
	工 業 化 学 学 科	104		計	53	1
	電 気 工 学 学 科	106		数 学 専 攻	12	2
	電 気 工 学 学 科	131		物 理 学 専 攻	24	2
工二	機 械 工 学 学 科	103	理 研	情 報 科 学 専 攻	29	1
	計	560		応 用 生 物 科 学 専 攻	60	6
	建 築 学 科	93		建 築 学 専 攻	52	1
	電 気 工 学 学 科	85		工 業 化 学 専 攻	68	※4
	電 気 工 学 学 科	81		電 気 工 学 専 攻	81	2
薬学	計	259	工 研	電 気 工 学 専 攻	23	2
	薬 学 学 科	97		機 械 工 学 専 攻	41	1
	製 薬 学 学 科	87		機 械 工 学 専 攻	17	1
	計	184		計	407	※22
	数 学 学 科	147		基 礎 工 研	電 子 応 用 工 学 専 攻	44
物 理 学 科	168	材 料 工 学 専 攻	41		1	
情 報 科 学 学 科	112	生 物 工 学 専 攻	38		5	
応 用 生 物 科 学 学 科	92	計	123		7	
建 築 学 学 科	196	経 営 研 究 所	経 営 学 専 攻		11	—
工 業 化 学 学 科	120		計	11	—	
電 気 工 学 学 科	178		生 命 科 学 専 攻	16	※4	
電 気 工 学 学 科	187		計	16	※4	
機 械 工 学 学 科	141		理 学 専 攻 科	計	1,024	※50
土 木 工 学 学 科	103	専 攻		26		
計	1,444	物 理 学 専 攻		4		
電 子 応 用 工 学 学 科	93	化 学 専 攻		10		
材 料 工 学 学 科	109	専 攻 科 合 計		40		
経営	生 物 工 学 学 科	80	学 部	計	4,158	
	計	282		修 士	1,024	
	計	238		博 士 (課 程)	50	
基礎工	計	238	専 攻 科	計	40	
	計	238		大 学 合 計	5,272	

※平成15年9月30日付修了生含む。



「指揮をする米崎さん」

やさしさと心にユーモアを持った人である。「まわりの人を幸せにするのが指揮者だ」との恩師の言葉を座右の銘にする。朴訥な笑顔がおのずと人柄を物語る。

フランスのプザンソン国際指揮者コンクールの決勝で、演奏してくれたリヨン国立管弦楽団の楽団員たちが握手をしてくれた。この大会で、日本人三十人を含む応募者二百人を勝ち抜き、最後に日・加・露の三人が残った。グランプリはなく、三人がともに最高位を得た。「正直いって優勝したかった」と、悔しい気持ちは今も残る。だが国内外を通じて一切のコンクール出場経験がなく、国際コンクールには三十五歳という年齢制限ぎりぎりまで、己を試すために挑戦した末の快挙だった。

米崎さんは、中三まで野球部に属した野球少年だった。ピアノは小一の時、少し習ったが、すぐやめた。当時ピンク・レディーが好きになり、音がよく響く牛乳ビンをマイク代わりに、友達とコンビ

で夢中になって歌った。小五の夏休み、家にあったケンブリッジが弾くモーツァルトのピアノソナタに感動して、再びピアノを習い始めた。

そして中二の時、テレビ画面の指揮者カラヤンの格好良さに魅せられた。髪形をまね、黒い丸首セーターをカラヤン・セーターと名付けて着た。台所にあった菜箸を削り、ワインのコルクを握り部分に使用して指揮棒を作った。掃除の時間に校内放送で流れるベートーヴェンの「田園」に合わせて、思わず椅子に上がって指揮をした。また翌年のクラス対抗の合唱コンクールでは、指揮者に志願し、なんと優勝。

川越高校では吹奏楽部でフルートを担当。音大に行きたかったが両親に猛反対され東京理科大学に進学。理科大オケではフルートならびに学生指揮者としても活躍。在学中、指揮法のレッスンに通った。大学院に進んで高温超伝導材料の研究をし、貴金属メーカーの研究開発部門に就職する。仕事も楽しく、いい会社だったが、三十歳を区切り退職し、東京音大に三年間学んだ。

「音楽力をさらに養う地道な勉強は、むしろこれから」と米崎さん。この二月、東京フィルハーモニー交響楽団に客演、プロへの米崎さんの挑戦は、いま始まったばかりだ。

★略歴(よねざき・しげかず) 1968年10月生まれ。93年3月理学部応用物理学科卒、95年3月大学院理学研究科修士課程物理学専攻修了。2003年3月東京音楽大学指揮科研究生修了。同年9月プザンソン国際指揮者コンクールで最高位。



プザンソン国際指揮者コンクールで最高位を獲得した

米崎 栄和さん

理大

「音楽力をさらに養う地道な勉強は、むしろこれから」と米崎さん。この二月、東京フィルハーモニー交響楽団に客演、プロへの米崎さんの挑戦は、いま始まったばかりだ。

川越高校では吹奏楽部でフルートを担当。音大に行きたかったが両親に猛反対され東京理科大学に進学。理科大オケではフルートならびに学生指揮者としても活躍。在学中、指揮法のレッスンに通った。大学院に進んで高温超伝導材料の研究をし、貴金属メーカーの研究開発部門に就職する。仕事も楽しく、いい会社だったが、三十歳を区切り退職し、東京音大に三年間学んだ。

で夢中になって歌った。小五の夏休み、家にあったケンブリッジが弾くモーツァルトのピアノソナタに感動して、再びピアノを習い始めた。

そして中二の時、テレビ画面の指揮者カラヤンの格好良さに魅せられた。髪形をまね、黒い丸首セーターをカラヤン・セーターと名付けて着た。台所にあった菜箸を削り、ワインのコルクを握り部分に使用して指揮棒を作った。掃除の時間に校内放送で流れるベートーヴェンの「田園」に合わせて、思わず椅子に上がって指揮をした。また翌年のクラス対抗の合唱コンクールでは、指揮者に志願し、なんと優勝。

川越高校では吹奏楽部でフルートを担当。音大に行きたかったが両親に猛反対され東京理科大学に進学。理科大オケではフルートならびに学生指揮者としても活躍。在学中、指揮法のレッスンに通った。大学院に進んで高温超伝導材料の研究をし、貴金属メーカーの研究開発部門に就職する。仕事も楽しく、いい会社だったが、三十歳を区切り退職し、東京音大に三年間学んだ。

で夢中になって歌った。小五の夏休み、家にあったケンブリッジが弾くモーツァルトのピアノソナタに感動して、再びピアノを習い始めた。

そして中二の時、テレビ画面の指揮者カラヤンの格好良さに魅せられた。髪形をまね、黒い丸首セーターをカラヤン・セーターと名付けて着た。台所にあった菜箸を削り、ワインのコルクを握り部分に使用して指揮棒を作った。掃除の時間に校内放送で流れるベートーヴェンの「田園」に合わせて、思わず椅子に上がって指揮をした。また翌年のクラス対抗の合唱コンクールでは、指揮者に志願し、なんと優勝。

川越高校では吹奏楽部でフルートを担当。音大に行きたかったが両親に猛反対され東京理科大学に進学。理科大オケではフルートならびに学生指揮者としても活躍。在学中、指揮法のレッスンに通った。大学院に進んで高温超伝導材料の研究をし、貴金属メーカーの研究開発部門に就職する。仕事も楽しく、いい会社だったが、三十歳を区切り退職し、東京音大に三年間学んだ。

★略歴(よねざき・しげかず) 1968年10月生まれ。93年3月理学部応用物理学科卒、95年3月大学院理学研究科修士課程物理学専攻修了。2003年3月東京音楽大学指揮科研究生修了。同年9月プザンソン国際指揮者コンクールで最高位。



竹内 郎教授(手前右)とともに喜びの17期生

哀歓の1年…第17期生退寮式

第十七回長万部学寮退寮式が、二月二十日(金)午前九時より地元名士、学部長出席のもと執り行われた。退寮学生数は二百九十一人で、一人の退寮者も無かった。

渡辺恒夫基礎工学部学部長は式辞で「現在の危機的世界情勢を鑑みるに、これから人間に必要なのは、知識よりも心です。みなさん、この一年間北海道の雄大な自然の中で学び、多くの友と生活を共にしたこと、そのための重要なベールを身につけたこと、確信しています」と述べた。また、

キャンパスだより

長万部

小玉記念科学賞

平成15年度62人が受賞

恩田長万部学寮学部長は「次代を担う科学者を育てるといふ信念のもとに、皆さんに接して来ました。今この会場を見渡し、一段と成長した顔を見るにつけ、皆さんにお任せしたいと強く感じます」と続けた。

これに対して学生代表は「入寮当初のよそよそしい雰囲気は忘れられません。しかし、次第に仲良くなるにつれ、家族のような存在となり、今では喧嘩も仲直りも素直に出来るようになった。得がたい経験でした。謝辞を述べた。時折折り返し、葉に「葉に尽きない、濃密な一年であったことをうかがわせた。また、他の学生も、それまで緊張した面

持ちであったのが、それぞれ一年間を思い出し、か、夢見がちな表情を浮かべたり、学生代表に同意を示すようにうなづいたりしていた。

式典後は、学生自主制作のスライドが上映された。広く募集して選ばれた写真万岳山頂での記念撮影と色々ありました。懐かしさで、夕方には学生主催の退寮パーティ、夜は学生バンドによるライブがあり、全員で最後の日を楽しんだ。

平成十五年度小玉記念科学賞授与式が、三月十九日、学寮にて授与される。本年度の受賞者は計六十二人で、次のとおり。

◆学部(理二) 数学・菅嶋樹・応物・村田佳史・応化・岩瀬顕秀(理二) 数学・小塚常記・物理 大槻美里・化学・唐澤智子(工二) 建築・清田直子/工化・竹部亨/電

◆大学院修士課程(理) 数学・進藤久和/物理・一色智裕/化学・今田涼子/理数・竹村和晃(工) 建築・石飛直樹/工化・山口潤一郎/電

特別奨励賞

奨励賞

功労賞

意見・感想をお待ちしています

「東京理科大学報に関する意見や感想、情報をお寄せください。今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。」

【宛先】〒160-8555 東京都新宿区神楽坂6-1 東京理科大学広報課

【電話/FAX】03-5228-8107/03-5260-5823

【E-mail】koho@admin.tus.ac.jp

平成15年度 学長表彰式



受賞団体・個人	主な成績・記録
I 部体育局水泳部	第47回東日本理工科系大学選手権水泳競技大会 優勝 第76回関東学生選手権水泳競技大会(4部) 男子団体優勝(3部昇格)
川尻 陽平 (I 部体育局陸上競技部 4年)	泳光戦(11大学対抗戦) 男子優勝・女子準優勝 関東学生陸上競技対校選手権大会(2部) 200m 優勝 第12回日本学生陸上競技種目別選手権大会 200m 出場 日本学生陸上競技対校選手権大会 200m 準決勝進出
菱沼 雅憲 (I 部体育局硬式庭球部 4年)	関東理工科大学硬式庭球連盟 第26回新人トーナメント大会(男子シングルス) 優勝 関東理工科大学個人トーナメント大会(男子シングルス) 優勝(2年連続)

学生部長賞	主な成績・記録
I 部体育局アイスホッケー部	関東大学アイスホッケーリーグ戦(5部) 2位(4部昇格)
I 部体育局空手道部	全日本大学空手道選手権大会 出場
I 部体育局ヨット部	関東学生ヨット選手権大会(春季) 470級11位 スナイプ級11位 470級11位 スナイプ級13位
早川 佑介 (I 部体育局空手道部 4年)	第45回全関東大学空手道選手権大会(2部) 優秀選手
玉田 真規 (I 部体育局舞踏部 4年)	第48回全日本学生競技ダンス選手権大会 スローフォックストロットの部 10位
壺阪 尚子 (II 部体育会舞踏部 4年)	第13回東京都杖道大会(初段の部) 優勝 第14回東京都杖道大会(二段の部) 優勝 第21回東京都中央地区居合道大会(初段の部) 準優勝

功労賞	主な成績・記録
学生環境管理委員会 (エコ・クローバー)	経営学部のISO認証取得に際し、学生環境管理委員会として環境マネジメントシステムの組織に加わり、学生に関するアンケート、データ取り、学生に対する呼びかけ、内部監査員の講習を受け内部監査員となる等貢献をした。とりわけ第1次、第2次審査に際し、審査員から学生環境委員会としての審査を受け評価を受けた。また地域の環境団体との交流も行い、対外的にも貢献した。
理大祭実行委員会(神楽坂)	神楽坂地区再構築の影響で体育館の使用ができないなか、11号館視聴覚教室での蓮池透氏の講演や、学内ウォークラリーなどの多彩な企画を立て、理大祭を盛り上げた。
理大祭実行委員会(野田)	薬学部移転による薬学部校舎前広場におけるイベント企画及び新講義棟での企画団体の取りまとめ等、学生、教職員、地域住民を含めた交流の場を作り上げ催しを成功させた。
理大祭実行委員会(久喜)	花火打ち上げ、講演会などを恒例企画するとともに、地域密着型の学園祭として市民との交流をはかる多彩な企画を行い、無事故で開催することに成功した。
体育祭実行委員会	体育祭当日は明け方まで降り続いた雨の影響で体育館での開催となったが、例年ない安全を考慮した企画を立て、約1,000人の参加者を集め、体育祭を成功に導いた。
西崎 昭吾(I 部体育局 局長)	他本部役員16名
佐藤 峻(II 部体育会 会長)	他本部役員9名

特別奨励賞	主な成績・記録
大室 俊之 (I 部体育局柔道部 2年)	第30回全日本2部学生柔道大会(軽量級の部) 優勝 第31回全日本2部学生柔道大会(軽量級の部) 準優勝
日比野 裕輔 (I 部体育局水泳部 1年)	日本学生選手権水泳競技大会 200m自由形 57位/関東学生選手権水泳競技大会(4部) 200m自由形 1位・400m自由形 1位/東日本理工科系大学選手権水泳競技大会 200m自由形 1位(大会新)・400m自由形 1位

奨励賞	主な成績・記録
藤村 真(II 部体育会合気道部 3年)	第15回東京都杖道大会(初段の部) 優勝
川澄 誠(II 部体育会合気道部 1年)	第30回全日本杖道大会(初段の部) ベスト8
伊藤 圭世(II 部体育会ソフトテニス部 3年)	平成15年度関東大学2部ソフトテニス連盟秋季大会(個人戦男子の部) 優勝
水田 和志(II 部体育会ソフトテニス部 2年)	

平成15年度学長表彰

学長賞・学生部長賞 4団体と6人に

平成十五年度の学長表彰式が三月十七日、1号館17階の記念講堂で行われた。式には、学長、各学部長をはじめ教職員四十三人、受賞者を含む学生百二十七人が参加し、学長賞に二団体と個人二人、学生部長賞に三団体と個人四人が表彰された。式終了後の懇親会では、受賞した学生たちが各競技のデモンストラクションや大会成績等について報告を行うなど、学長を交えて和やかに懇談した。